

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	Super-penetration を用いた高速点火の加熱検証
研究代表者	田中 和夫（大阪大学・大学院工学研究科・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>本研究は、応募者らが発見した超高強度レーザーの自己収束（SP）現象をレーザー核融合の高速点火に発展させることを目的としている。これまで応募者は、世界に先駆けて超高強度レーザーとプラズマとの相互作用の研究を進め、国際的に最先端の研究成果を発表している。本研究は、これらの研究成果に裏付けされた、SPによる高速点火という、世界的にも先駆的な研究内容であり、実現すれば今後の応用性に期待が持てる。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>